高等学校生徒指導要録の所見欄の変更について

１．平成５年高等学校生徒指導要録改訂の趣旨について

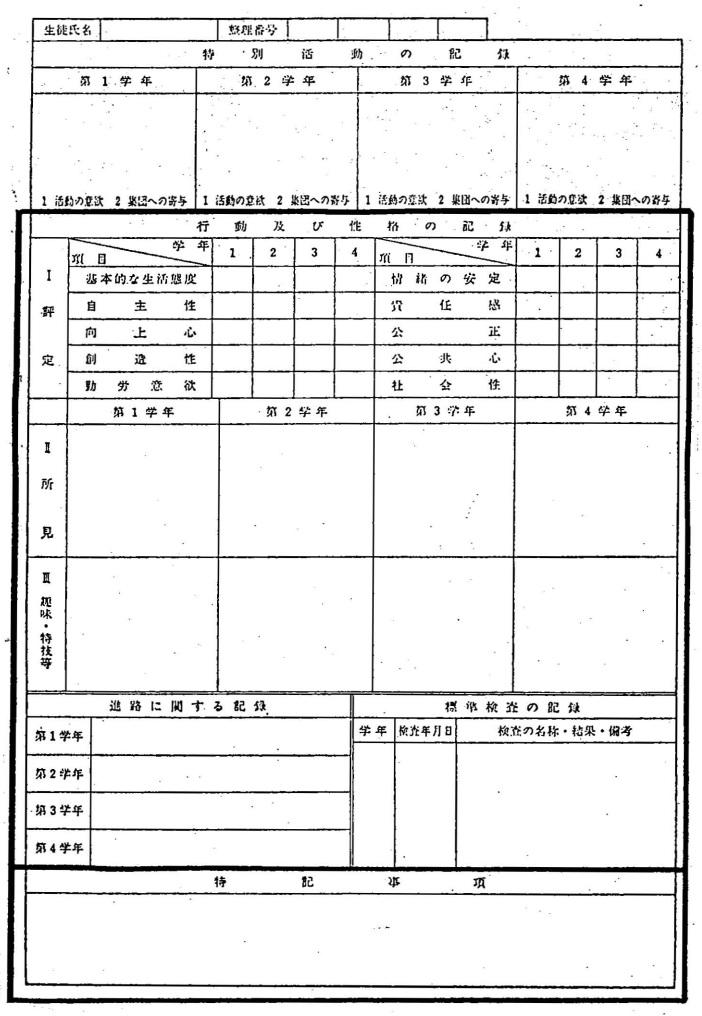
平成５年の高等学校生徒指導要録改訂（平成６年度より学年進行で適用）においては、生徒一人一人の特性を多面的・総合的に評価し、個性の伸長に役立つようにすることを、基本方針のひとつとして挙げている。

生徒一人一人の特性を多面的・総合的に捉え、それぞれの可能性を積極的に見出し、それを伸ばすよう努めることが大切であり、指導要録における評価についてもこの点を踏まえたものとするよう、改訂を行った。

２．「指導上参考となる諸事項」について

従前の様式例においては細分化されていた「各教科・科目の学習の記録」の「所見」欄や「行動及び性格の記録」欄、「進路に関する記録」欄、「標準検査の記録」欄について、「特記事項」欄を改めた「指導上参考となる諸事項」欄に統合し、生徒の特性を総合的に一括して記録することとした。特に「行動及び性格の記録」欄については、基本的な生活態度や自主性など１０の評価項目を示し評価を行うこととしていたが、高等学校段階の生徒の多様な実態に鑑み、全国一律の評価項目によって三段階により評価するよりも、むしろ自由に記入した方が生徒の特性を把握する上でより適切とし、評価項目を示していない。

平成５年改訂前様式例
（昭和５６年改訂以降）


生徒氏名　整理番号

特別活動の記録

第１学年	第２学年	第３学年	第４学年
１ 活動の意欲　２ 集団への寄与	１ 活動の意欲　２ 集団への寄与	１ 活動の意欲　２ 集団への寄与	１ 活動の意欲　２ 集団への寄与

行動及び性格の記録

	項目＼学年	1	2	3	4	項目＼学年	1	2	3	4
Ⅰ 評定	基本的な生活態度					情緒の安定				
	自主性					責任感				
	向上心					公正				
	創造性					公共心				
	勤労意欲					社会性				

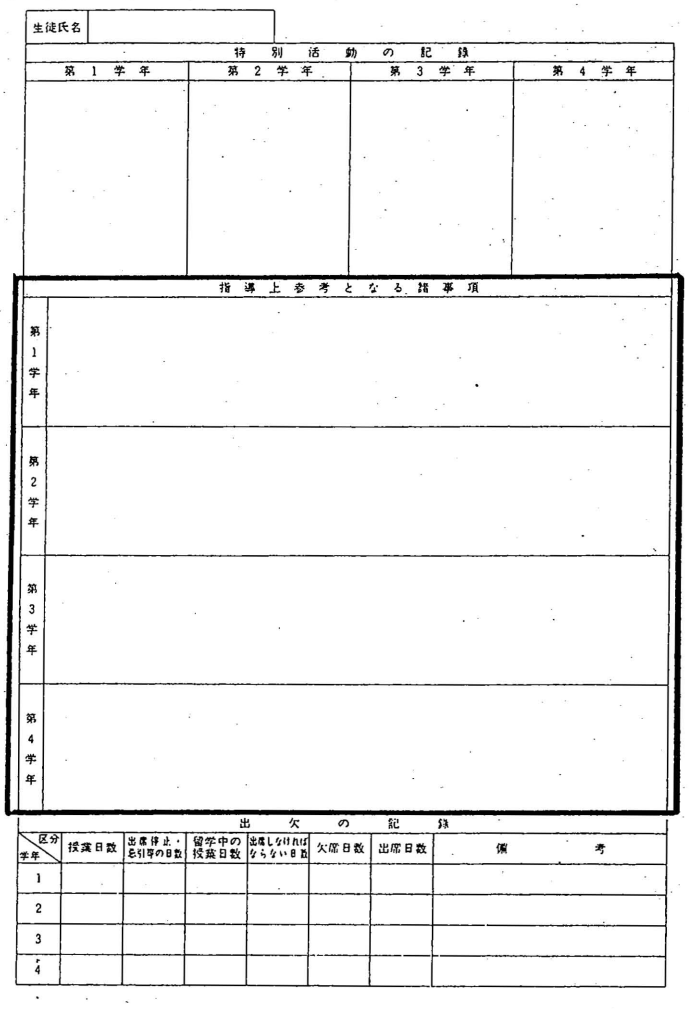
	第１学年	第２学年	第３学年	第４学年
Ⅱ 所見				
Ⅲ 趣味・特技等				

進路に関する記録	
第１学年	
第２学年	
第３学年	
第４学年	

標準検査の記録		
学年	検査年月日	検査の名称・結果・備考

特記事項

平成５年改訂様式例


生徒氏名

特別活動の記録

第１学年	第２学年	第３学年	第４学年

指導上参考となる諸事項

第１学年	
第２学年	
第３学年	
第４学年	

出欠の記録

区分＼学年	授業日数	出席停止・忌引等の日数	留学中の授業日数	出席しなければならない日数	欠席日数	出席日数	備考
1							
2							
3							
4							